

令和6年度 計画変更

県 営 土 地 改 良 事 業 変 更 計 画 概 要 書

(区画整理)

要綱事業名

農業競争力強化基盤整備事業（畑地帯総合整備型）

沖 縄 県

地 区 名 ： 下南地区

所 在 地 ： 宮古島市

事業主体： 沖縄県

県営下南地区土地改良事業計画概要書

目 次

第1章	目 的	-----	1
第2章	地域の所在及び現況	-----	2
第3章	基 本 計 画	-----	5
第4章	工事又は管理の要領	-----	7
第5章	換地計画の要領	-----	8
第6章	費 用 の 概 算	-----	9
第7章	効 用	-----	10
第8章	他の事業との関係	-----	11
第9章	計画概要図	-----	11

第1章 目 的

1 目 的

本地区は、宮古島の中央部に位置し、基幹作物であるさとうきび、葉たばこを主体とした営農が展開されている畑作地帯であり、耕作深が厚く肥沃な島尻マージ土壌が広がっているものの、農地は不整形で通作道が少なく、多大な営農労力を必要としていることから、農業生産性が低く農業経営に支障を来している。

このため、本事業により区画整理による大区画ほ場を整備することで機械化体系を確立し、農業生産性の向上による付加価値の高い作物への転換を図るとともに営農労力を軽減し、地域の農業競争力の強化を図るものである。

2 地 積

(2-1)

(第1表)

事 業 名	現況地目	田	畑	原野	山林
	市町村名	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)
区画整理	宮古島市	－	(58.4)	(0.1)	－
			59.6	0.1	－
	計	－	(58.4)	(0.1)	－
			59.6	0.1	－

(2-2)

(第1表)

事 業 名	現況地目	その他	計	備考
	市町村名	(ha)		
区画整理	宮古島市	(0.9)	(59.4)	
		1.1	60.7	
	計	(0.9)	(59.4)	
		1.1	60.7	

第2章 地域の所在及び現況

1 地域の所在 宮古島市城辺字新城及び保良の一部

2 地 形

(2-1)

(第2表-1)

地 目	田 ・ 畑 ・ そ の 他 (ha)				
傾 斜 区 分	3° 以下	3° ～8°	8° ～15°	15° ～20°	20° 以上
面積	(42.2)	(17.0)	(0.2)	(0.0)	(0.0)
	43.5	17.0	0.2	0.0	0.0
比率 %	(71.0%)	(28.6%)	(0.3%)	(0.0%)	(0.0%)
	71.7%	28.0%	0.3%	0.0%	0.0%

(2-2)

(第2表)

地 目	受 益 地 標 高 (m)		備 考
傾 斜 区 分	最高	最低	
面 積	48.5	40.0	
比 率 %			

3 土質及び土壌

(第2表-2)

土壌統区分名	表 層 色	面積 (ha)	比率 (%)	備 考
摩文仁統	褐色	(59.4ha) 60.7ha	(100.0%) 100.0	暗赤色土に属し、土質の浅い礫質土壌である。反応は微アルカリ性を呈する。有効土層が浅く、干害を受けやすい。
計		60.7	100.0	

4 気 象

(第2表-3)

観測所名　：　宮古島地方気象台		かんがい期	
観測期間　：　1975～2016		1月1日～12月31日	
平　　　　　均　　　　　気　　　　　温		23.6　℃	
降　　　水　　　量	平　　　均	1,984　mm	
	基　　　準　年	1,771　mm	
降　　　水　　　日　　　数	平　　　均	75　日	
	基　　　準　年	90　日	
最　　　　　多　　　　　風　　　　　向		NNE	

5 水利状況

(1) 用水施設

地区隣接地にⅢ型給水所が設置されており、軽トラック等で運搬し、畑地への部分かん水を行っている。

(2) 排水施設

別添 現況排水系統図

6 道路状況

別添 現況道路状況図

7 営農状況

(第2表-4)

営農状況に関する指標						
農家		専 業	第1種兼業	第2種兼業	計	備 考
戸数	戸数	2,507	397	1,818	4,722	第49次沖縄県農林水産統計年報P34
	比率	53.1%	8.4%	38.5%	100.0%	
経営		1.0ha未満	1.0～2.0ha	2.0～3.0ha	3.0ha以上	備 考
耕地	戸数	1,057	1,354	651	555	第51次沖縄県農林水産統計年報P24-P25
	面積	29.2%	37.4%	18.0%	15.3%	
主要	名称	さとうきび(夏植)	さとうきび(春植)	さとうきび(株出)	畑たばこ	備 考
	面積	1,603	315	3,703	271	
農家		農業所得	農外所得	計(農家所得)	備	考
所得		867	1,061	1,928 千円／戸	第48次沖縄県農林水産統計年報P94-P95	

8 地域環境の概況

(1) 下南地区の環境概要

地区一帯は、さとうきびを主体とした畑地帯であり、地区に隣接する森林地域と農地からなる空間は、多くの動植物や野鳥、昆虫を育む豊かな生態系を造っている。

(2) 宮古島市の環境概要

(第2表-5)

環境要素		項目	特記事項・概略説明		
自然環境	植物	貴重種	群 落	0 種	該当なし
	動物	哺乳類	貴重種	0 種	該当なし
		鳥類	貴重種	最大47 種	カラスバト、キンバト、イイジマムシクイ、アカヒゲなど
		爬虫類	貴重種	最大6 種	キシノウエトカゲ、ミヤコカナヘビ、ミヤコトカゲ、サキシマアオヘビなど
		両生類	貴重種	最大3 種	ミヤコヒキガエル、ヒメアマガエル、サキシマヌマガエル
		昆虫類	貴重種	最大9 種	ツマクロゼミ、コガタノゲンゴロウ、ミヤコマトボタル等
		甲殻類	貴重種	最大2 種	オカヤドカリ類、ミヤコサワガニ
		淡水魚類	貴重種	0 種	該当なし
	社会環境	自然公園地域		・該当	有 無
		自然環境保全に関する規制		該当なし	
		鳥獣特別保護地区		該当なし	
		風致地区		該当なし	
		史 跡	・国指定	0 件	・県指定 0 件 ・市町村指定 1 件
		名勝	国指定		該当なし
			県指定		該当なし
			市町村指定		該当なし
		天然記念物	国指定		6件 オカヤドカリ類、カラスバト、キンバト、キシノウエトカゲ、イイジマムシクイ、アカヒゲ
			県指定		2件 ミヤコサワガニ、ミヤコカナヘビ
			市町村指定		1件 ツマクロゼミ
		埋蔵文化財包蔵地		該当なし	
		土地利用に関する規制	農業復興地域	19,558 ha	
			農用地区域	11,542 ha	
			森林地域	3,262 ha	
			地域森林計画対象民有林	3,262 ha	
			保安林	1,112 ha	
	水利用状況	河川区域(二級河川)		該当なし	
		河川区域(準用河川)		該当なし	
		湧水・井戸		該当なし	

出典： 宮古島市の文化財(平成23年3月)

農業農村整備事業環境関連資料収集整理委託業務(平成25年1月)

自然環境の保全に関する指針「宮古・久米島編」

平良市自然環境保全条例指定保全樹、保全動植物図

第3章 基本計画

1 一般計画

本事業により、60.7haを対象として区画整理を行う。

2 土地利用計画（事業別面積）

（単位：ha）（第3表-1）

工種	区分	田	畑	山林原野	その他			計	備考
区画整理	現況	－	(58.4)	(0.1)	(0.9)			(59.4)	
		－	59.6	0.1	1.1			60.7	
	計画	－	(54.1)	－	(5.3)			(59.4)	
		－	55.3	－	5.4			60.7	
計	現況	－	(58.4)	(0.1)	(0.9)			(59.4)	
		－	59.6	－	5.3			64.9	
	計画	－	(54.1)	－	(5.3)			(59.4)	
		－	55.3	－	5.4			60.7	

3 営農計画

(3-1)

（単位：ha）（第3表-2）

作物名	さとうきび	葉たばこ	かぼちゃ	飼料作物
作付面積	38.6	3.7	5.7	5.5

(3-2)

（第3表-2）

作物名	かんしょ	にがうり	とうがん	インゲン(表) ちんげんさい(裏)
作付面積	0.7	1.5	0.7	0.2

(3-3)

（単位：ha）（第3表-2）

作物名	マンゴー			計
作付面積	1.6			58.2 ha

4 環境配慮等

- 現地形勾配や耕土深など、本地区特有の地形、地質条件を活かし、基盤切盛を可能な限り抑制し、環境への負荷の低減を図る。
- ほ場と排水路の境にグリーンベルトを植栽し、赤土流出の発生源対策を図るとともに、沈砂池、浸透池を設置し、赤土流出防止対策を図る。
- 面的工事は、事業工期の2年目から6年目までの5年間をかけて行うことにより、施工区域を5ブロックに分け、小動物を施工していない安全な場所への避難を図る。
- 降雨時は掘削土をブルーシートで覆う等、沖縄県赤土等流出防止条例を遵守し、工事区域からの土砂流出防止に努める。

5 主要工事計画の概要

(1) 造成計画(区画整理)

55.3haの農地を1.5%以下のほ場勾配にて造成する。標準ほ区は200m×100mとする。

(2) 排水計画

降雨後の畑面の雨水を迅速に排除できるよう、適切な位置に排水路を設置して浸透池に導く。

(ア)排水基準雨量	1/10年確率時間雨量	154 mm/hr
(イ)計画排水方式	自然排水方式	
(ウ)単位排水量	7 m ³ /s/ha(流出率0.66)	
(エ)計画排水系統図	別紙{排水計画平面図・排水流域図}	

(3) 用水計画 [該当なし]

(ア)対象面積	ha
(イ)かんがい期間	
(ウ)日消費水量	
(エ)かんがい方式	
(オ)粗用水量	千m ³
(カ)計画用水系統図	

(4) 道路計画

別添{道路計画平面図}

第4章 工事又は管理の要領

1 工事の内容

(第4表)

工 種	工 事 数 量	工 事 の 内 容
区画整理	(A=54.1ha) A=55.3ha	整地工 A=55.3ha 道路工 L=7213m 防災工 一式

2 管理の要領

区画整理により整備された施設(農道、浸透池等)は宮古島市が管理する。

3 予定工期

平成28年度 ～ 令和8年度

第5章 換地計画の要領

1 換地計画樹立の必要性

農用地の集団化その他農業構造の改善及び土地利用の合理化等を図る。

2 換地計画樹立の基本方針

(1) 従前の土地の地積の基準

換地交付の基準とする従前の土地の地積は、土地改良事業計画決定の日の登記簿地積とする。

ただし、上記の日から6ヶ月以内に測量士、測量士補又は土地家屋調査士の測量した実測図及び隣接所有者の同意書を添付して申し出があった場合は、その申し出のあった地積とする。

(2) 農用地集団化の方法 (第5表-1)

区分 換地区	地帯別、グループ 別団地の設定	個人別換地の方法		
		位置選択	一戸当たり目標団地数	区画畦畔の取扱い
下南	該当なし	各人の従前の土地がもっとも密集した位置を中心として、概ねその付近に定める。	2団地以内	1. 区画の設定は原則として長辺に沿って設定する。短辺部が農地利用に支障がないよう留意する。 2. 設定後は道路に沿うよう配慮する。

(3) 非農用地の換地方針 該当なし

(第5表-2)

区分 換地区	種類	非農用地区域 の位置の概略	面積	換地の 手法	換地取得 予定者	その他

(4) 清算の方法

①評価の方法:標準地よりの減点方式 ②清算の方法:比例地清算方式

3 土地改良法第5条第6項に規定する国有地等の編入承認に係る地積

(第5表-3)

用途 区分	機能交換に係わる土地				一般国 公有地	合計
	国有地	都道府県有地	市町村有地	計		
道路	—	—	10,755	10,755	—	10,755
計	—	—	10,755	10,755	—	10,755

4 換地処分の特則

換地区の全部について区画変更工事が完了し、確定測量が行われたときは、土地改良法第89条の2第10項により準用する第54条第2項のただし書きにより換地処分を行うことができる。

第6章 費用の概算

(第6表)

事 項	事 業 費	内 容
事 業 費	1,707,000 千円	区画整理A=55.3ha (令和6年度単価)
事 務 費	85,400 千円	
合 計	1,792,400 千円	
関連事業費	1,910,492 千円	関連国営事業費を面積で按分 (127,917百万円÷9156ha×55.3ha)+畑かん下南地区1,137百万
総 合 計	3,702,892 千円	

第7章 効 用

(第7表-1)

事業名	効 果 区 分		年総効果(便益) 額 (千円)	年増加農業所 得額 (千円)	備 考
区 画 整 理	食料の安定供給の確保に関する効果	作物生産効果	58,132	77,854	
		品質向上効果	956	956	
		営農経費節減効果	72,409	68,234	
		維持管理費節減効果	△ 2,586	△ 1,297	
		国産農産物安定供給効果	8,160	-	
	農業の接続的発展に関する効果	耕作放棄防止効果	1576	1576	
		災害防止効果(農業)	-	-	
		農業労働環境改善効果	-	-	
	農村の振興に関する効果	災害防止効果(一般資産)	-	-	
		地域用水効果	-	-	
		一般交通等経費節減効果	-	-	
		地籍確定効果	-	-	
		国土造成効果	-	-	
		非農用地等創設効果	-	-	
	多面的機能の発揮に関する効果	災害防止効果(公共施設)	-	-	
		水源かん養効果	-	-	
		景観・環境保全効果	82,295	-	
		その他効果	-	-	
	合 計		220,942	147,323	

(第7表-2)

区分		算定式	数値	備考
総費用(現在価値化)		③=①+②	3,086,140 千円	
	当該事業による費用	①	1,387,852 千円	
	その他費用(関連事業費+資産価額+再整備費)	②	1,698,288 千円	
年償還額		④	2,873 千円/年	
	うち機能向上分	④'	2,873 千円/年	
年総効果(便益) 額		⑤	220,942 千円	
現況年総農業所得額		⑥	30,791 千円	
年増加農業所得額		⑦	147,323 千円	
評価期間(当該事業の工事期間+40年)			50 年	
割引率			0.04	
総便益額(現在価値化)		⑧	3,442,681 千円	
総費用総便益比		⑨=⑧/③	1.11	
総所得償還率		⑩=④/⑥×100	9.30 %	
増加所得償還率		⑪=④'/⑦×100	2.00 %	

第8章 他の事業との関係

国営かんがい排水事業	宮古地区	工期:S62～H12
公団営農用地等緊急保全整備事業		工期:H1～H12
国営かんがい排水事業	宮古伊良部地区	工期:H21～R10
皆福地下ダム		工期:S52～S61
農業競争力強化基盤整備事業	下南地区	工期:H29～R8

第9章 計画概要図

- | | | |
|-----------|---|----|
| (1) 計画平面図 | — | 別紙 |
| (2) 主要構造図 | — | 別紙 |

添付書類

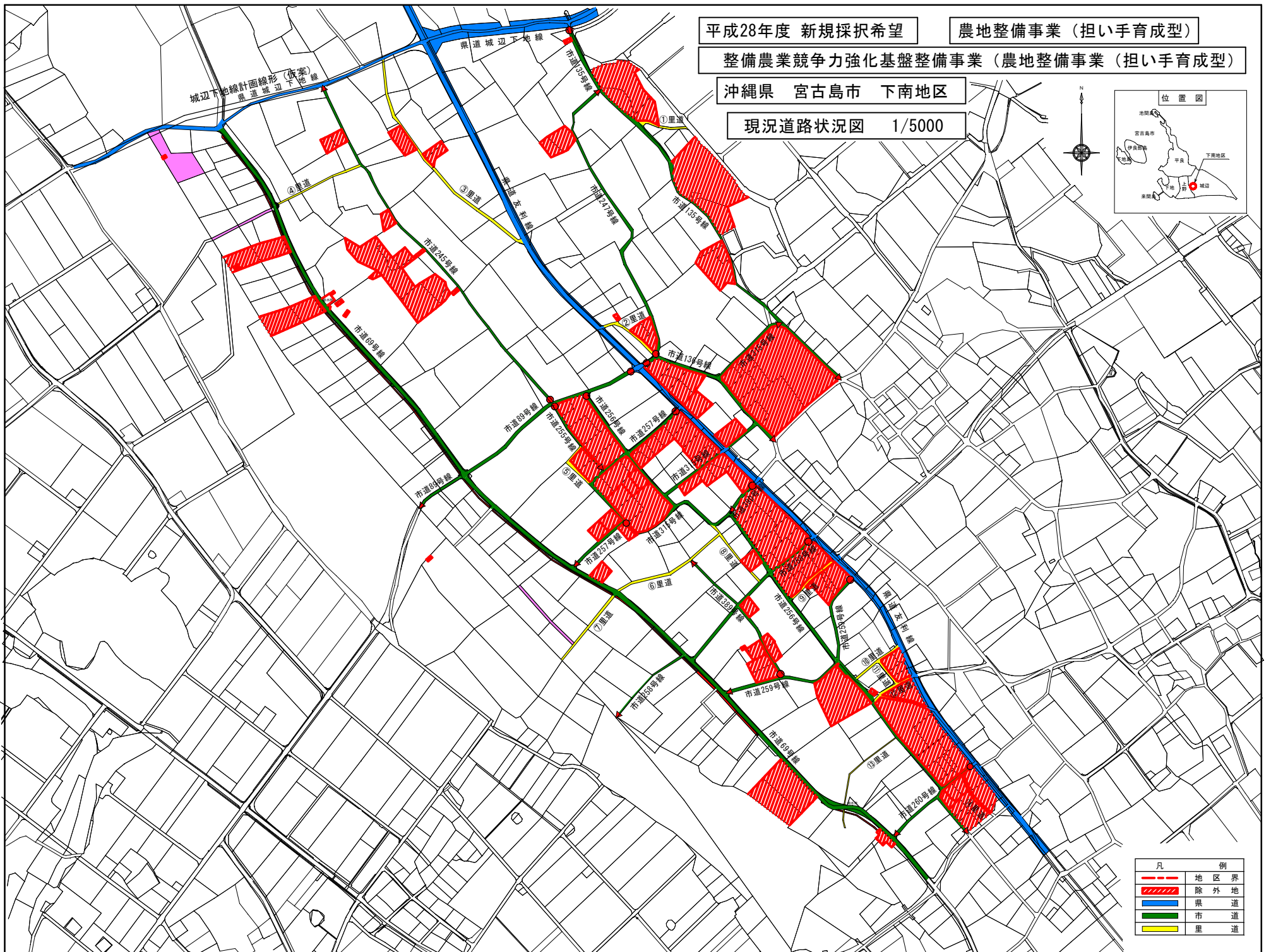
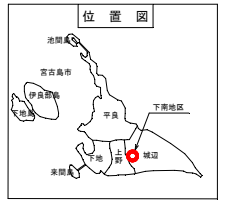
平成28年度 新規採択希望

農地整備事業（担い手育成型）

整備農業競争力強化基盤整備事業（農地整備事業（担い手育成型）

沖縄県 宮古島市 下南地区

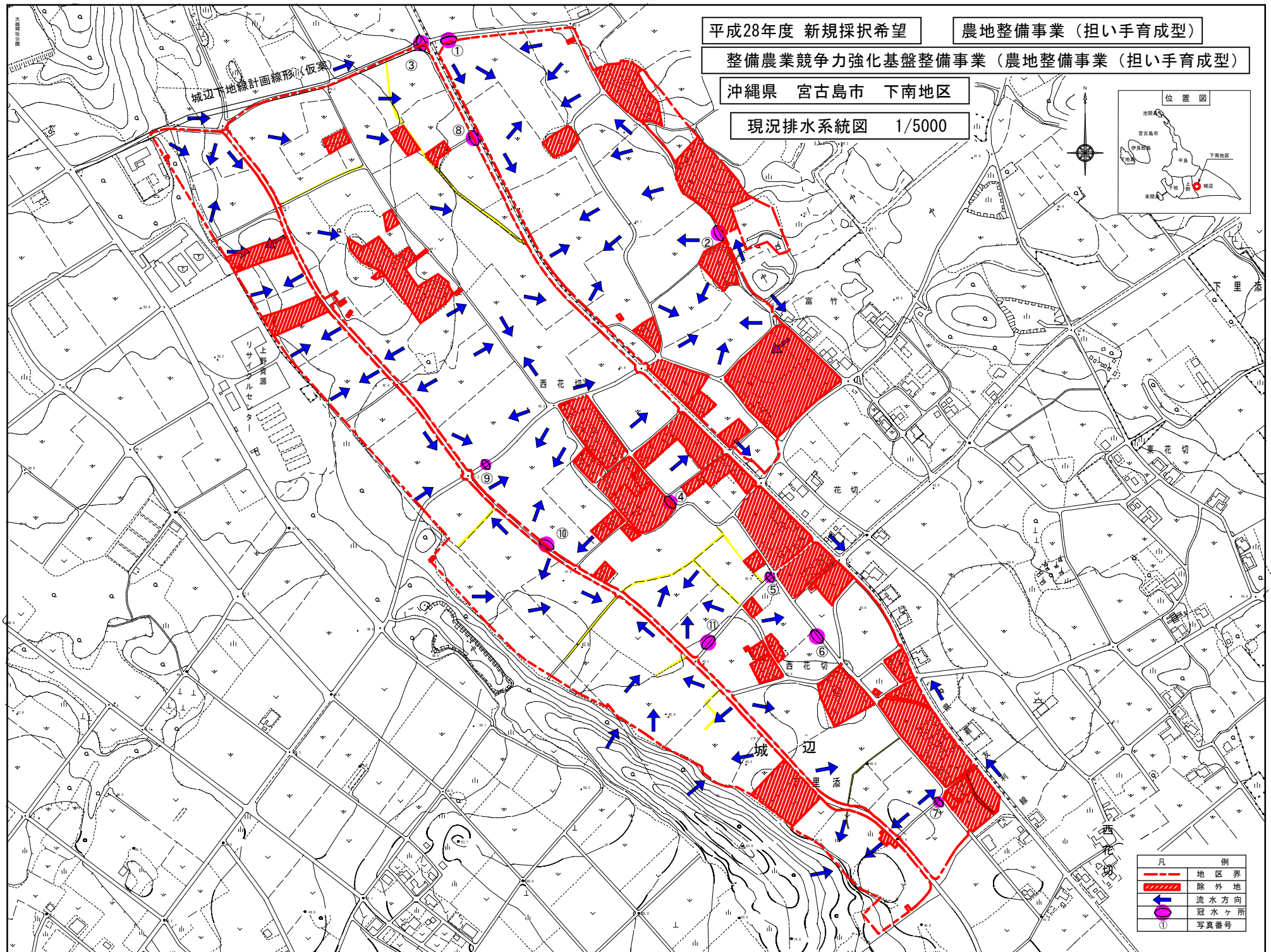
現況道路状況図 1/5000



凡	例
---	地区界
////	除外地
---	県道
---	市道
---	里道

農地整備事業（担い手育成型）

沖縄県 宮古島市 下南地区



令和6年度 計画変更

農地整備事業（担い手育成型）

整備農業競争力強化基盤整備事業（農地整備事業（担い手育成型）

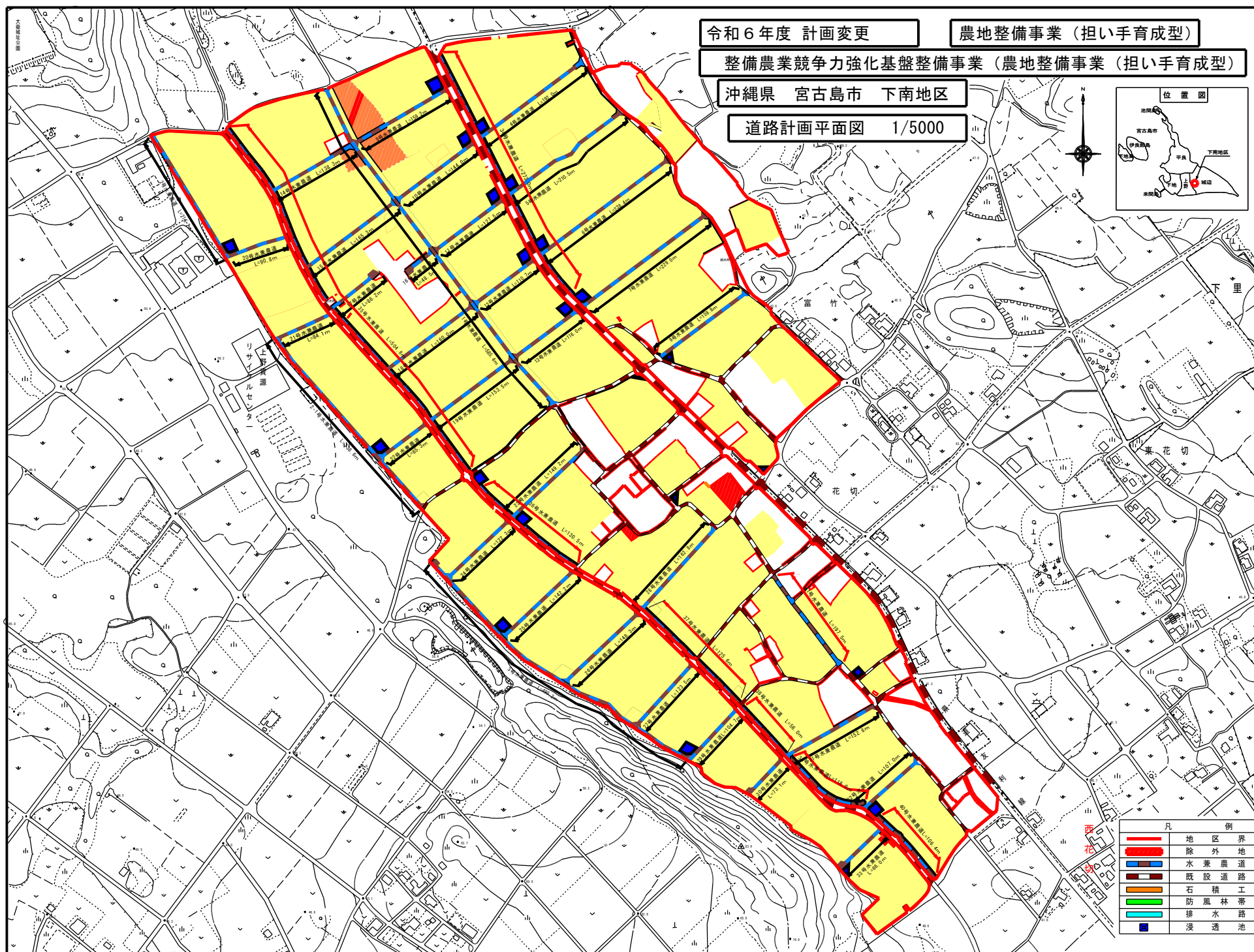
沖縄県 宮古島市 下南地区

計画平面図 1/5000

位置図



凡 例	
	地区界
	除外地
	水兼農道
	既設道路
	石積工
	防風林帯
	排水路
	浸透池



令和6年度 計画変更

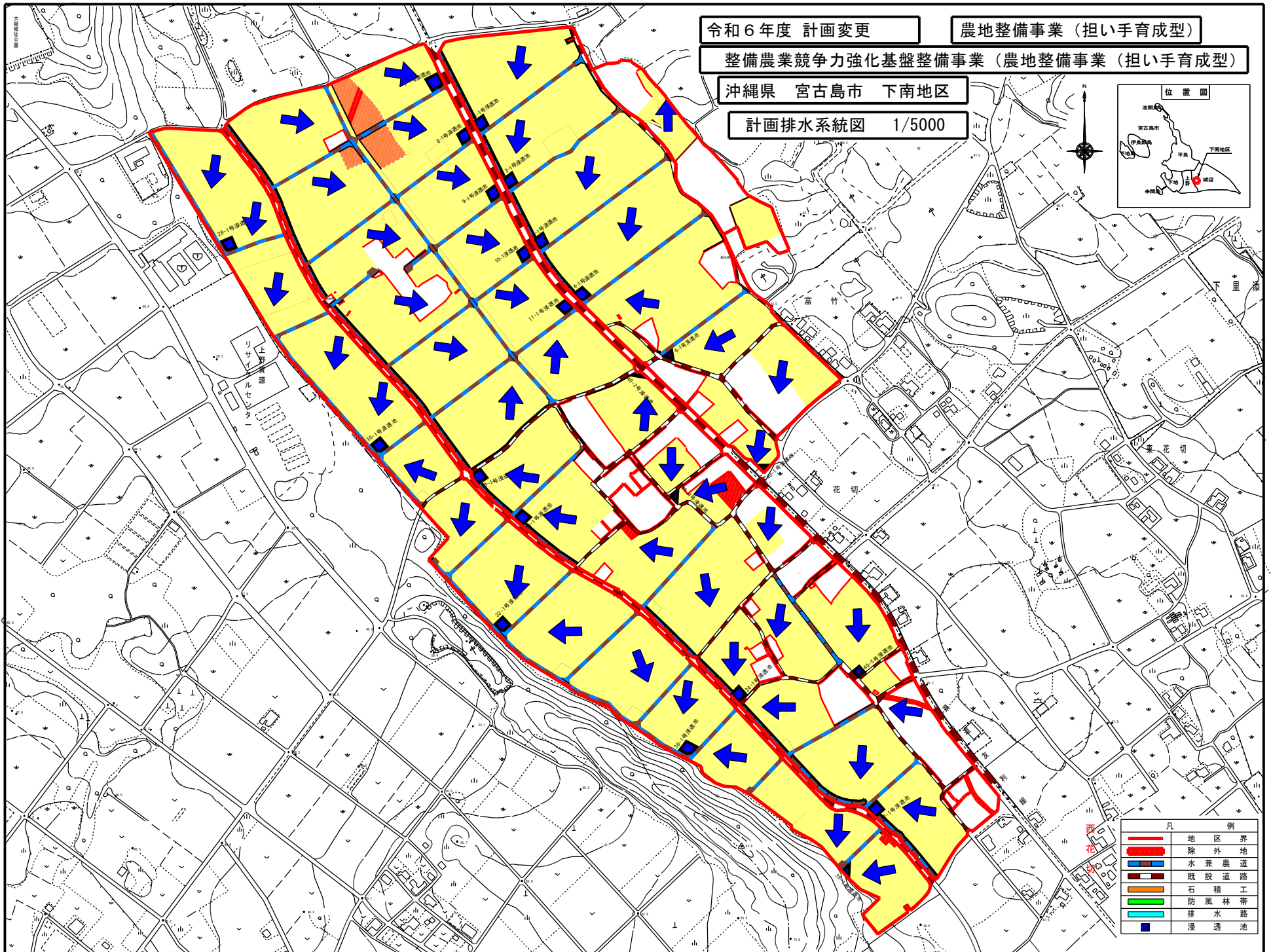
農地整備事業（担い手育成型）

整備農業競争力強化基盤整備事業（農地整備事業（担い手育成型）

沖縄県 宮古島市 下南地区

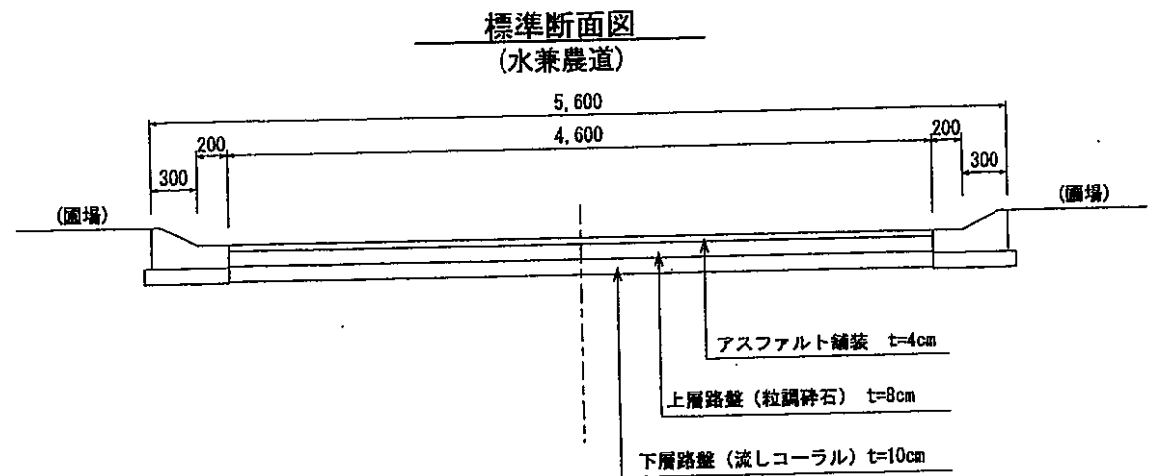
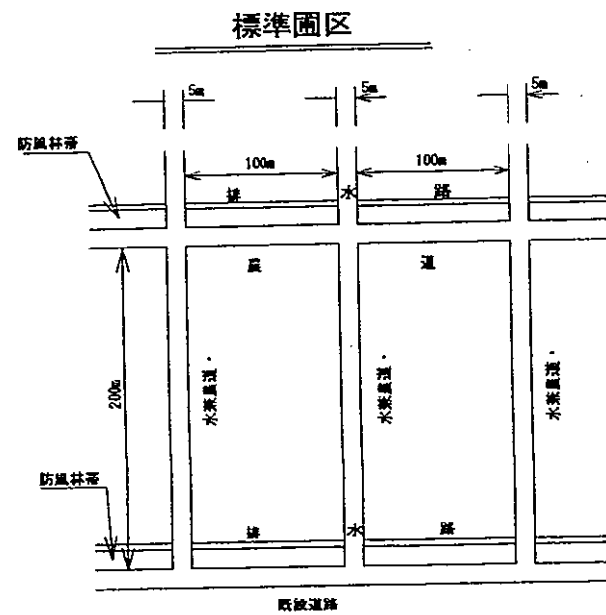
計画排水系統図 1/5000

位置図



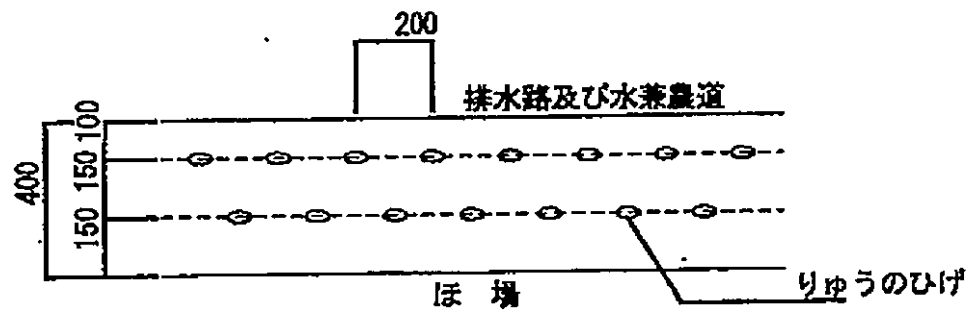
凡 例	
	地区界
	除外地
	水兼農道
	既設道路
	石積工
	防風林帯
	排水路
	浸透池

單位：mm

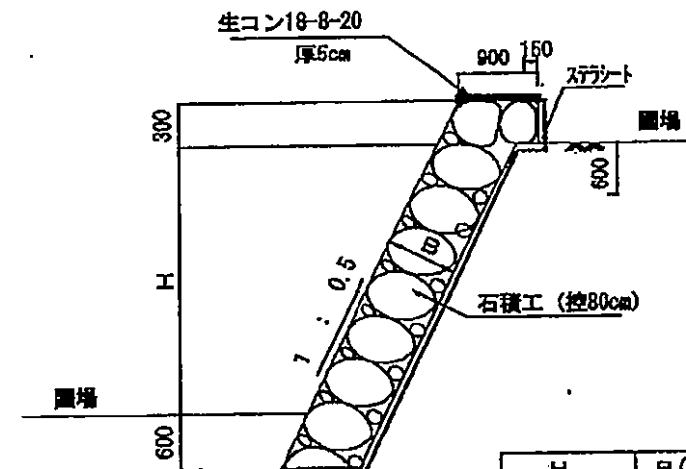


主要構造図 2

グリーンベルト工平面図



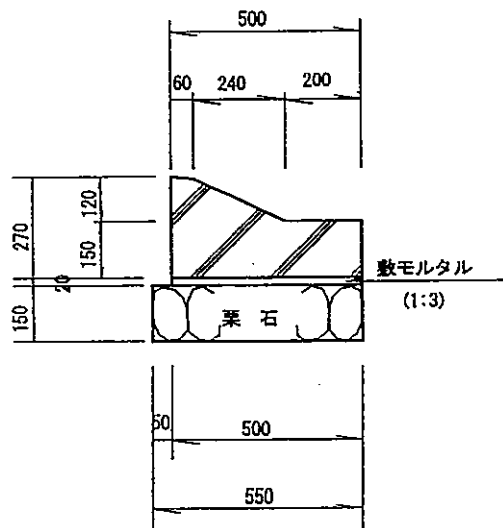
石積工標準断面図



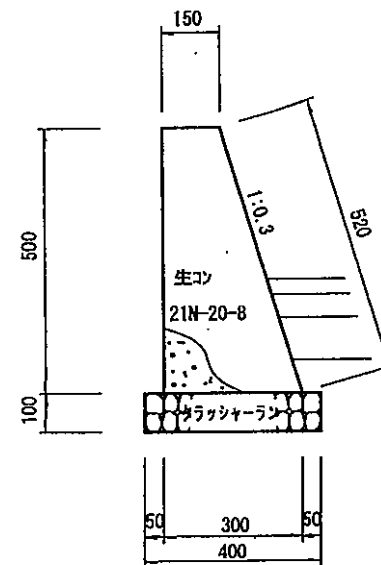
H	日 (控え)
2.0m以下	45cm
2.0m~5.0m	80cm

主 要 構 造 図 3

路肩ブロック



鍬止工



地下埋設部標準断面図

